

7/16(金)の発表

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～

新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 7月16日(金) 17時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度「少年の主張」宗谷地区大会の結果発表について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日() ~ 時 分()	発表者	発表場所
<p>令和3年(2021年)年7月13日に報道発表した「少年の主張」宗谷地区大会については、本日7月16日に大会を開催し、次のとおり決定しましたので、お知らせします。</p> <p>受賞者への賞状等については、学校へ郵送します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>最優秀賞 礼文町立香深中学校 3年 三浦 瑠夏(みうら るな) 演題「自信をもつために」</p> <p>優秀賞 枝幸町立枝幸南中学校 3年 須摩 龍矢(すま りゅうや) 演題「変わらないもの」</p> <p>優秀賞 豊富町立豊富中学校 3年 安藤 優希(あんどう ゆき) 演題「「凶器」」</p> <p>なお、最優秀賞を受賞されました三浦 瑠夏さんは、全道大会に推薦されます。(9月上旬実施予定)</p>			
概要			
参考			
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
担当 (連絡先)	保健環境部環境生活課 環境生活課長 瀧澤 克昌 道民生活係 前田 素伊	TEL:0162-33-2919 (内線2950) TEL:0162-33-2527 (内線2965)	

令和3年度「少年の主張」宗谷地区大会 大会結果表

賞名	氏名	中学校名	学年	発表題
最優秀賞	みうら るな 三浦 瑞夏	礼文町立香深中学校	3	自信をもつために
優秀賞	すま りゅうや 須摩 龍矢	枝幸町立枝幸南中学校	3	変わらないもの
優秀賞	あんどう ゆき 安藤 優希	豊富町立豊富中学校	3	「凶器」
優良賞	いまだ いっそう 今田 一颯	稚内市立稚内南中学校	2	誰でも病気に
優良賞	さとう はなか 佐藤 華佳	稚内市立稚内中学校	3	仲良くなるためには
優良賞	すずき あきえ 鈴木 晶絵	猿払村立拓心中学校	3	私が思うなぜ、なんで
優良賞	なかだ あやね 中田 綾音	浜頓別町立浜頓別中学校	2	国家問題の平和的な解決を願って
優良賞	おぐら しおん 小倉 沙緒音	中頓別町立中頓別中学校	3	あたりまえであることの幸せ
優良賞	こまつ ゆづき 小松 悠月	利尻町立利尻中学校	3	平等とは
優良賞	とみおか こはる 富岡 小華	利尻富士町立鬼脇中学校	3	言葉
優良賞	たつみ ともか 辰巳 朋楓	幌延町立幌延中学校	2	当たり前の大切さ

※優秀賞及び優良賞の受賞者については、市町村順に表示しています。

令和3年度少年の主張実施要領

令和3年（2021年）7月12日改定

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあって、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心をもち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

2 主催

北海道、公益財団法人北海道青少年育成協会、独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 主管

（総合）振興局地区大会は各（総合）振興局、全道大会は環境生活部とする。

4 対象

北海道内に在住の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限ります。

5 名称

少年の主張

6 実施方法等

（1）（総合）振興局地区大会

各（総合）振興局管内（札幌市を除く）の中学生を対象に意見を主張する場を設定する。

ア 実施方法

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則、ビデオ審査により実施する。

ただし、北海道警戒ステージ1に該当する場合は、地域事情を踏まえ大会の開催も可とする。

※詳細は別紙「令和3年度少年の主張（（総合）振興局地区大会・全道大会）における新型コロナウイルス感染症への対応について」を参照

イ 募集

- ・ 教育局の協力を得て、管内市町村教育委員会等を通じて、各学校に対し、周知を図る。
- ・ 各市町村単位、各学校単位で実施している主張大会、弁論大会等と連携した募集の他、自由公募などにより募集する。
- ・ 広報媒体を利用した募集に努める。

ウ 発表内容

- ・ 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ・ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ・ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

上記のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

※ 商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする。

※ パフォーマンスや小道具の使用を取り入れてもよい。

工 発表時間

5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

※全国大会の規定が、学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」までで4分30秒～5分30秒であるため、（総合）振興局地区大会代表者の時間が範囲に入らない場合は、全道大会出場に向けて必ず時間調整を行ってください。

オ ビデオの録画

- 各学校等において、審査に使用するためのビデオをMP4形式で録画し、DVD-R等を利用して各（総合）振興局へ提出する。
- 表情・パフォーマンス・音声を鮮明に確認できるよう撮影すること。正面、胸から上を録画することが望ましい。
- 原則、（総合）振興局地区大会出場者のみを録画する。
- 提出前に、各学校においてDVD-R等のウイルスチェックを実施すること。

カ 審査

- 関係機関等に、選考に係る審査員の推薦を依頼する。
- 審査により、順位付けし、最優秀者1名及び優秀者2名を決定する。

キ 審査基準

(ア) 論旨

- 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- 新しい情報や視点があるか。
- 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

(イ) 論調

- 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- 説得力ある話し方であったか。
- 話し振りに熱意と迫力があるか。

ク 実施月（審査月）

原則として7月の「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」に実施する。

ケ 表彰

- 最優秀者1名及び優秀者等に対して賞状等を授与する。
- 表彰に当たっては、賞状の他、副賞の授与、また、出場者数、地域の実情等に応じ、予算の範囲内で工夫して差し支えないこと。

コ 推薦

最優秀者を全道大会出場者として、令和3年（2021年）8月6日（金）までに、環境生活部に推薦とともに、最優秀者のビデオを提出する。

サ その他

別添の地区大会実施要領案を適宜変更して要領を定める。

(2) 全道大会

（総合）振興局からの推薦者各1名及び札幌市中学校長会からの推薦者2名を対象に審査を実施し、最優秀者及び優秀者3名を選考する。

また、選考した最優秀者及び優秀者の主張を発表する場を設定する。

ア 審査・選考

審査は、関係機関等から推薦された審査員が発表原稿及びビデオをもとに実施する。

ビデオは、（総合）振興局地区大会最優秀者 14 名については同大会で使用したビデオ（全道大会用に撮り直したものと含む。）を用いる。

札幌市代表者 2 名については、全道大会用に学校等において録画したビデオを用いる。録画に係る注意事項は（総合）振興局地区大会と同様とする。

審査基準は、（総合）振興局地区大会と同様とする。

審査により順位付けし、最優秀者及び優秀者（以下、「入賞者」という。）を選考する。

イ 発表

令和 3 年度北海道青少年育成大会において、最優秀者の主張の上映又はオンライン参加、並びに優秀者の主張の上映をもって主張を発表する場とする。

ウ 表彰

入賞者には賞状及び副賞を授与し、入賞者以外の審査対象者には奨励賞を贈呈する。

エ 全国大会への推薦

全道大会最優秀者を全国大会出場候補者として、独立行政法人国立青少年教育振興機構に推薦する。最優秀者が全国大会に出場できない場合は、優秀者のうち次位の者を推薦する。

7 その他

- ・ 主張発表者の原稿は 400 字詰原稿用紙（A4）縦書きで、本人自筆による原本（障がい等による場合はワープロ可）とする。

※全道大会出場者については、A4 サイズ以外の原稿では出場できません。異なるサイズの場合は、A4 サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご留意ください。

- ・ 応募作品は、未発表のものに限る。
- ・ 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。
- ・ 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

4	3	2	1
行	行	行	行
目	目	目	目
作	北	タ	
～	海	イ	
文	道	ト	
		ル	
氏	学		
	校		
名	学		
	年		